

芸備線開業110周年記念ヘッドマーク 入賞作品

芸備線は1915年（大正4年）に広島―三次間（現在の西三次駅）で開業し今年で110周年を迎えました。開業110周年を皆様とともに祝い、盛り上げるため、芸備線の車両に一定期間設置するヘッドマークのデザインを募集しました。

最優秀賞



中村 尚子さん
広島県広島市

【デザインのポイント】
広島駅（ミナモアの外観）から三次駅（三次の風土自然）が線路で繋がっている、交流している様子を表現し、開通当時の機関車と現在運行中の車体のイラストを並べて配置した事で110年の長い歴史を感じられるデザインに仕上げました。
オレンジの車体にも銀色の車体にも映える、濃いえんじ色をメインカラーにしました。これから新しい歴史を刻んでいく将来の芸備線を、シャープにデザインされた110の文字とカラフルな配色に込めました。

優秀賞



栗本 大生さん
広島県三次市

【デザインのポイント】
芸備線でよく見るキハ120とキハ40を中央に置き、また芸備線の特徴である絶景をイメージして山と川を描いた。太陽の中止に祝を入れて縁起がいいようにしている。

優秀賞



サンダースさん
（ペンネーム）
福岡県北九州市

【デザインのポイント】
110周年の歴史を感じるレトロさを前面に押し出しつつも、更に未来へと思いを込めて、新しさを感じさせるデザインに仕上げました。
110周年の文字をはじめ、全体の書体はPOPな感じにまとめ、芸備線への愛情を表現しました。

優秀賞



小出 富美さん
兵庫県明石市

【デザインのポイント】
110周年を走り抜けてきた芸備線。大都市。郊外。田園。秘境とバラエティに富んだ風景。
いろんな世代の人に愛され続ける芸備線でありますようにと明るく楽しい感じのデザインを心がけました。ポイントは三連トンネルを110年走り抜けてきたイメージを110年の0で表現しました。

